



福山内海町科学宿泊研修

広島県 民泊体験！ 中高合同！

1日目 <科学・数学研修> 高校生と中学生が合同で、科学と数学のコラボレーション研修「三角測量と数学」を実施しました。



理論と測定手法の勉強です



私の歩幅は何cm?



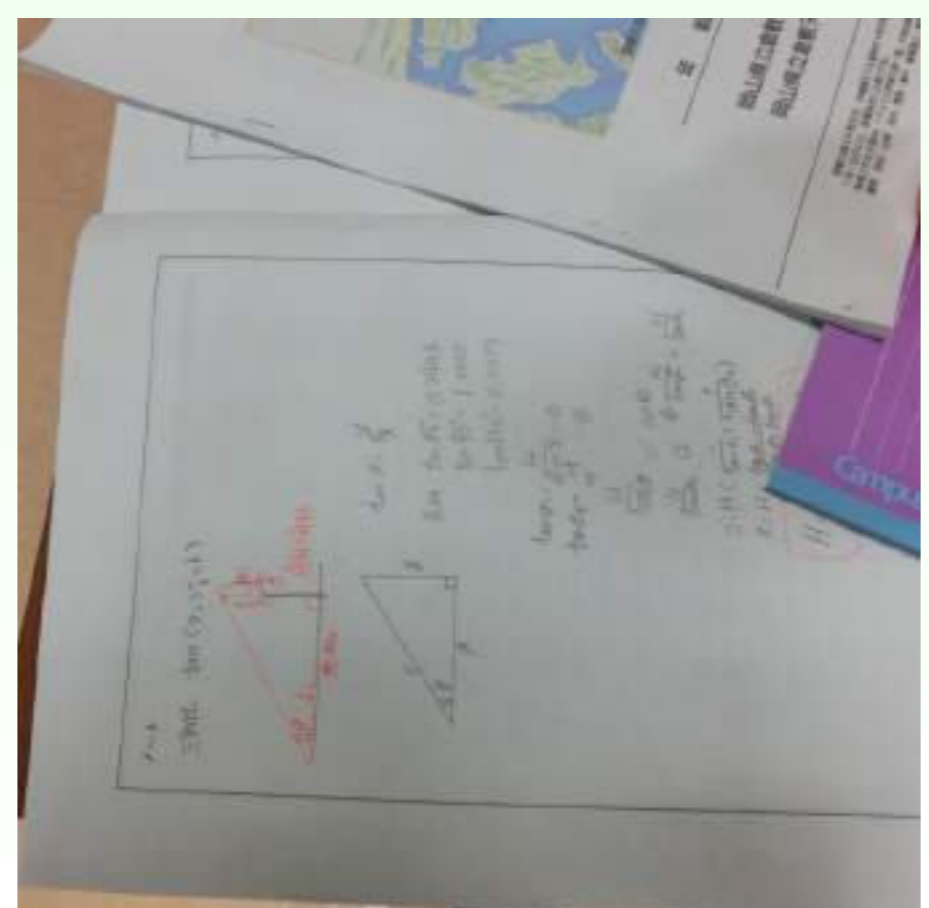
六分儀で測量中



歩数で距離を測量中



測定結果から計算中



数学を「楽しむ、考える」

<入島式と民泊ホストとの対面式> 想像以上の歓迎を受けました。民泊ホストとの対面。緊張は‘一瞬’、すぐ和やか雰囲気。



入島式と対面式



民泊ホスト家族との初対面



<民泊訪問> 各民泊家庭では、‘魚のお刺身づくりや巻き寿司づくり’、‘漁業作業’など日頃経験できないことが体験できました。



ここだけ入浴中でした。
このお刺身は、生徒がつくったものです。

平成27年11月14日(土)～15日(日)の1泊2日、理数科高校生1年生2名と中学生1～3年生23名が、福山市内海町(田島、横島という2つの島)で、「中高一緒に科学する」「農漁業を体験する」をテーマに科学宿泊研修を行いました。科学研修では、自作六分儀と数学の三角比を用いて港の沖合にある防波堤までの距離を測量と計算から導き出す研修や関数を用いた数学の面白さを研修しました。民泊体験は、多くの生徒が初めての経験。一瞬の緊張はありましたが、暖かい家庭の対応にすぐに打ち解けました。



Welcome to the field of scientific intelligence!
Open your wings and fly to a new world!



11月号の 速報版



2日目 <離島式> 民泊ホスト家族とのお別れです。たった1泊でしたが、家族同様の暖かい対応と未知の体験に感謝です。



離島式でのあいさつ



ようこそ内海・沼隈
出会えばみんな家族
いい島 いい町 いい出会い



<箱崎漁港 定置網漁体験研修> 研修はまだ続きます。3艘の漁船に分かれ、定置網漁を体験しました。80cmのハマチに歓喜!



ハマチだぞー!



<味覚体験> 定置網漁でとれたハマチをさばいてお刺身に。特産の海苔を使った海苔巻きづくりをしました。漁協の方々のご指導でおいしくいただきました。…短い2日間でしたが「また来たい」と思える研修でした。



副校長も自分の飯は自分でつくる



ハマチをさばく包丁さばき。どう?



ご指導いただいた漁協の方々に感謝

今回、学校を離れ、高校生と中学生が、同じ1つの科学プログラムに取り組みました。学年を越えて、考え合い、教え合う姿が印象的でした。活動は8グループで協力して行いました。また、海の自然に触れ、日頃、経験できない魚料理や漁業の体験をしながら、民泊のご家族や地元の人々との触れ合いを通して、コミュニケーションの大切さを身をもって体感できる有意義な研修となりました。